

ミライロと関鑑



学生スタッフ NPO 法人学生ネットワークWAN

取材 株式会社ネオ倶楽部 代表取締役社長 柳川敏昭さん

■今月の取材先 株式会社ネオ倶楽部 とは？
「日本一元気な会社になる。」を社是に掲げ、旅行事業をはじめ就職支援やアパレル、貸し切りバス、コスメなどの多様な事業を展開。大学生生活はもちろん、就職後の若者の未来を応援している。福岡市博多区中洲に本社を構え、現在は東京や大阪にも事業所を置いている。

「学生さんから墓場まで」 学生を応援し、若者の未来を元気にしたい

ネオ倶楽部創設の経緯を教えてください。

大学生のとき、学生が企画・パンフレット作成・募集・添乗までのツアーをする学生サークルをつくって、今でいうベンチャーのようなことをやっていました。その縁で、社会人になる時に、旅行業をするためのライセンスを借りていた旅行会社から声をかけていただき、その会社で13年間サラリーマンをやっていました。そして10年目になった頃、「学生時代のチームのような会社をつくりたいな」と思い始めたのです。サラリーマンだと色々制約もありますからね。「学生時代にあのツアーができたのは、お手伝いしてくれた大人がいたからだ。今度は、私がしてもらったことを大学生にお返ししよう」という気持ちでネオ倶楽部を創設しました。学生を応援することによって若者が元気になるば、と思っています。

学生のころから起業家になりたいという思いがあったのでしょうか。

いえ、学生のころから、「起業家になりたい、経営者になりたい」と思っていたわけではありませんでした。でも、社会人になって若者を応援したいと思ったとき、縁やタイミングが重

なって、協力者に出会えたことが起業する大きなきっかけになりました。

元々部下だった人が「柳川さんと一緒に仕事したいです」と言ってくれたのです。そこで、「よっしゃ！会社つくろう！」というノリで起業しました。何かやろうと思っていても、そのまま一歩踏み出さずに思いとどまる人もいますが、悩むよりは一歩踏み出したほうが良いと私は思います。一歩踏み出せば色々なものが見えますよ。

学生を応援する仕事って本当に素敵ですね。

ところでネオ倶楽部さんは今や幅広い事業を展開されていますが、事業拡大のきっかけは何だったのでしょうか？

そうですね、例えば就職支援事業についてはこんなヒストリーがあります。

社会人になってから、大学の部室に行った時、「社会人って厳しいですか」「ノルマがあるのですか」「会社に苦手な先輩はいませんか」って、3年生から色々質問され、「大学生の一番の悩みにって就職活動かもしれない」と感じました。そんなある日、良かれと思ってある会社を友人に紹介したのですが、1年後にやめてしまったのです。「柳川さんに紹介してもらった会

社って、先輩は理不尽だし、給料は低いし…」って。そこで、「私はその会社をよく知らないのに紹介して、この子の人生を狂わせてしまったかもしれない」と気づきました。「よかれと思って紹介するレベルで就職活動を応援しちゃだめだ。ちゃんとライセンスを取って就職支援の会社をつくらないといけない」と感じ、就職エージェント九州株式会社と、一般社団法人学生就職支援協会、東京の株式会社キーカンパニーを始めました。

旅行とかアパレルは、お客さんとのお付き合いは1、2年。でも就職支援の場合は、就職して終わりではありません。就職した後も、会社の愚痴を聞いたり、昇格にあたって相談を受けたり、約40年お付き合いすることになります。そう考えると、しっかりと会社を立ち上げるべきだと思いました。

「学生さんから墓場まで」、応援できることは、すべてネオ倶楽部の商材になると考えています。学生のときにネオ倶楽部に出会って、ツアーを企画する。就職活動が始まれば就職支援をし、就職。やがて結婚すれば、ネオ倶楽部がハネムーンを手配できます。子供ができて、マンションから戸建てに引っ越したいと言えば、不動産も応援できます。

ネオ倶楽部さんの事業にはそのような想いがこめられていたのですね。今後の展望をお聞かせください。

福岡・大阪・東京に拠点があるのですが、今までは東京・大阪にあまり力を入れられていませんでした。だから関東圏と近畿圏の人材を増やして、学生市場をもう少し拡大していくことが一つの目標です。

また、年間8万件ほど学生さんたちの旅行やアパレルの手配をしているのですが、そのデータを有効利用して、学生に特化したアプリをつくれなかと考えています。登録したら、アプリで就職支援を受けられるようにします。例えば、ネオ倶楽部の講師による面接対策セミナーなどの無料講座。他にも「面接官受けするメイクアップ講座 基礎化粧品無料プレゼント付き」とか、「イベント無料招待券プレゼント」などのお知らせが来るというですね。学生が本当に楽しんでくれるような情報を発信できるアプリにして、さらに「そのアプリに登録したら就職の応援もしてもらえた」というような、学生のためになるものをつくらうと考えています。



リリースが楽しみです。

ところで、今までのお話を通して柳川社長は仕事を本当に楽しまれていると感じました。工夫されていることはありますか？

自分で会社を作るときに、「有限会社の作り方」という580円の本を買いました(笑)。その本の「社長は絶対にポジティブであれ」という言葉がずっと心に残っています。経営者はきつくてきついつて言うてはいけない。なぜなら、きついつて言たって社員を不安にさせるだけで、何も変わらないから。会社が儲かってなくても、社長の給料が安くても、あたかも儲かっているようにしないと、スタッフもついてこないし元気にならない。景気は常にいいわけではない。だからポジティブに物事を考えていくことが大切だと思います。

一冊の本が柳川社長に大きな影響を与えていたのですね。最後に人生を楽しむために、一言アドバイスをお願いします。

出会いを大切にすること。そして常に「これはなにかプラスになる」と思って物事を見るようにすべきだと思います。プラスの側面って、見ようとしないと見えてきません。だから私は、常に自分が楽しいことを見ようとしています。そして悩んだときは動くこと。動くことからしか不安は解決しません。もっと言えば、動けば大概のことはクリアしていただけます。

自分の人生を充実したものにするためには、自ら楽しみ、興味をもって動き出すことが大切だと感じました。その姿勢を持って、まず一步を踏み出していきたいと思います。柳川社長、貴重なお話をありがとうございました！





■NPO法人学生ネットワークWAN とは？
設立16年目を迎える学生主体のNPO。「学生だから～できない」「地方だから～できない」を変えるべく全国19地域の情報発信支援や、地域の関係人口をつくるコンテンツを企画・運営しています。運営サイト「ガクログ」には、ここで紹介しきれなかった内容や、オフショット写真、学生の感想をご紹介します。ぜひCHECKしてください！

柳川氏のインタビューの続きや若い世代に向けたメッセージをもっと読みたい方はこちらのQRコードからご覧いただけます。<http://www.gakulog.net/>

